

山口教区が震災 追悼法要を営む

山口教区（岩間行則教務所長）は6月8日から3日間、毎年つとめる永代経法要と併せ東日本大震災追悼法要を山口別院で営んだ。

法要には教区内の門信徒ら延べ1260人が参拝。十二礼作法がつとめられた後、岩間教務所長が挨拶。被災地では甚大な被害のためボランティアが不足している現状を説明し、参拝者に協力を求めた。